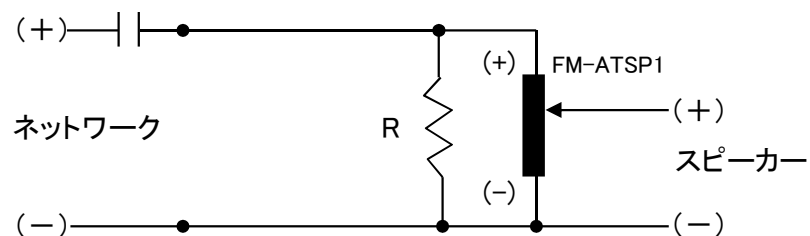


ステップダウンアッテネータFM-ATSP1の補助抵抗Rについて

補助抵抗Rの役割はローカット用コンデンサとハイカットコイルL等のカットオフ周波数を正しく働かせるための抵抗です
 そのためRの値を微調整することによりウーハとスコーク、スコークとツイータとの合成音をさらに一体化することができます
 RのW数は、パワーアンプの平均出力と同等くらいで通常5W~20W位を使用します
 Rの質は予算と好みに合わせて決めてください

FM-ATSP1を使用することによって、抵抗式アッテネータでは実現できなかった、高忠実度再生が可能になり
 今まで、スピーカーネットワークは難しいと云われていますがFMシリーズを使用すればこれまでの不安が解消されます



dB	R(計算値) 8Ωの場合		
(+)			
-1	38.7	39~40	
-2	21.7		
-3	16.0		
-4	13.2		少し多めて
-5	11.7		
-6	10.7		
-7	10.0		9Ωで代用可
-8	9.3		
-9	9.1		
-10	8.9		
-11	8.7		
-12	8.5		
-13	8.4		
-14	8.3		
-15	8.3		
-16	8.2		
-17	8.1		
-18	8.1		
-19	8.1		
-20	8.1		
(-)			

注① スピーカーインピーダンスが16Ωの場合、8Ωの場合の2倍の値になります
 注② スピーカーインピーダンスが 4Ωの場合、8Ωの場合の 1/2の値になります